

大山高校定時制進路指導について

希望進路の実現

就職ガイダンス

奨学金、進学ガイダンス

小論文対策講座・面接対策講座
ハローワーク YSW 等と連携し、
面接・小論文対策を実施

YSW と全員面談
第3学年末より全員面接を実施。

インターンシップ

近隣の企業にて、第3～4学年就職希望者対象として、インターンシップを実施

保育体験/福祉体験

希望者を対象として夏季に保育福祉体験を実施する（東京都福祉人材センター）

オープンキャンパス、職能センター見学

職能センターやOCを通して、希望進路や進学の経済的可否について早い段階で検討する

職業適性検査

2,3年を対象に(4年は希望者)実施。実施後、結果を用いて分析し、行い職業研究を行う

TK式テストバッテリー

自己理解を進めるため、心理検査を実施。

進路ガイダンス(1,2年)

(1)職業人から話を聞く (2)フリーターと正社員の違いを理解 (3)職業別出前授業

進路ガイダンス(3,4年)

(1)面接、履歴書対策 (2)社会人のマナー講習

ボランティア、社会参画活動

ボランティアの日や、人間と社会等を通じ、社会に参画への意識の向上を図る。主体的に、地域等のボランティア活動に参加する人材を育成する。

構成的グループエンカウンター(SGE)、自立支援プログラム

1学年は年2回のSGE、また全学年を通じて自立支援プログラムを活用し、コミュニケーション力の育成を図る。

SCと全員面談

年1回以上、全学年SCとの全員面談を実施。生徒の特性や家庭環境をより理解した進路指導を実施する。

定期的な二者面談・三者面談(年1回)

生徒一人一人特性に向き合い、自己肯定感を高める。本人、保護者、両者の納得のいく進路決定をサポートする

1 学年

自己理解を深める

自己の特性を理解する(長所短所、得意不得意等)

職業観を高める

正規社員として働く価値や高校卒業の意義を理解する

コミュニケーション力を高める

人の意見や話を聞く力を養う

2 学年

自己理解を深める

自己の職業適性を理解する

職業観を高める

様々な職業を知り、選択肢を広げる

コミュニケーション力を高める

人の意見や話を聞き、他者の気持ちを考える力を養う

3 学年

自己理解を深める

長所を伸ばし、自己肯定感を高める

職業観を高める

希望進路への具体的道筋を理解、体験、検討する

コミュニケーション力を高める

様々な事柄に対し、自分の意見を持つ力を養う

4 学年

自己理解を深める

自己の能力、適性を踏まえた主体的な進路選択をする

職業観を高める

社会に出る上で必要なマナーや常識を身に着ける

コミュニケーション力を高める

自分の意見を持ち、他者に表明する力を養う。